

レーザー溶接の技術開発

キャステム、受託開始

【富山】キャステム(富山市、大上仁社長)は、レーザー溶接に特化した接合技術の研究開発サービス事業を開始した。蓄積してきたノウハウを生かし、接合技術の研究開発、既存事業の高度化などを受託する。軽量化や小型化、マルチマテリアルなど次世代のモノづくりに必要な技術の確立も進め、2023年9月までに同事業で2000万円の売り上げを目指す。

考え、研究開発の受託事業に需要があると判断した。

事業化に先立ち、22年2月に新工場を稼働させ、出力900ワットのドイツ製ファイバーレーザー溶接機を導入。既存の設備と合わせ計6台で当該事業に臨む。工場と機械を合わせた投資額は約1億円。これに加え、現在注目の高まる金属粉末

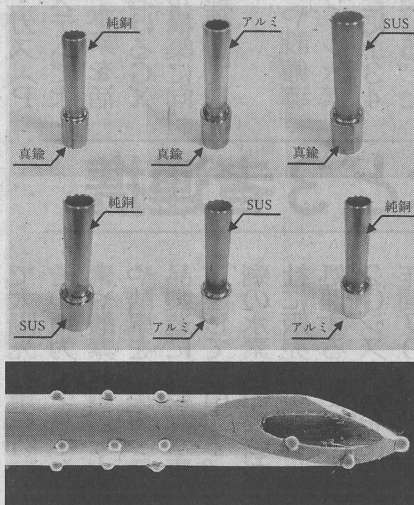
を吹き付けながらレーザーを照射し積層するメタルポジションの

幅広く対応する。既に厚さ0.03ミリの2枚の薄板の端面と端面を接合する技術や、0.05ミリの2本のワイヤを接合する技術を持つ。独自開発の特殊金属ワイヤを使用して、チタンとアルミニウム、チタンとステンレス、アルミと鉄などの異種金属同士を接合する技術もある。

こうした独自技術を開発サービスに市場価値と競争力の向上につなげ、積極的に受注していく方針だ。

近年、キャステムが「問合わせや試作依頼とする超微細・超頼が増加。この技術は精密な接合技術や異種金属の接合技術に関する」を問わず関心が高いと

注目の高まる金属粉末



異種金属同士の接合例(溶接対象の注射針は直径0.4mm)

節電プログラム 法人向けに拡大

日本各社 中工

中日本のエネルギー会社が今冬に法人向けの節電プログラムを実施

「節電プログラム促進事業」を受けて、これまで主に一般家庭向け

中部電力ミライズ(名古屋市中区)と東邦ガスは1日から、北陸電力は2023年1月1日から、それぞれ

業に拡大する。

このほか、節電の対象とした数値目標の内容によって電気料金

対象とした数値目標の内容によって電気料金

展開する。各エネルギー会社はこの施策を受けて、対応する節電プログラムを用意している。

IOT導入 手軽で格安

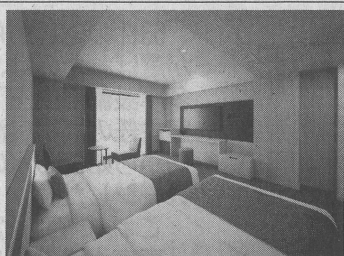
田口鉄工所、中小向け支援

【津】津商工会議所は津市の津市センターパレスホールで2022年度の「優良従業員表彰式」を開いた(写真)。

永年勤続表彰に18人

津会議所が今年度表彰式

【津】津商工会議所は津市の津市センターパレスホールで2022年度の「優良従業員表彰式」を開いた(写真)。



【津】三交イン(名古屋市中村区、村田陽)の客室

伊勢市駅前旅館 来夏に高級別館

三交イン

社社長 ホテル市駅前旅館に隣接する三交イン(名古屋市中村区、村田陽)の客室

岐阜県産業経済 振興センター

中小5社にA

【岐阜】岐阜県産業振興センター(岐阜市)は「事業可能性評価事業」の2022年度の対象として、岐阜県内の5社に「事業可能性大」とする「A」の評価証を交付した(写真)。



当業者や専門家による委員が3段階で評価する。Aの優先を受け、次の通次(岩手市)のI)をプル(市)スビル